

## MDware®自動発注をクラウドサービスとして提供開始

～MDware 自動発注が Microsoft Azure(\*1)環境で動作可能に～

流通・サービス業向けパッケージ・ソフトウェア開発等を行う株式会社ヴィンクス（本社：大阪市北区、代表者：代表取締役 社長執行役員 藤田 俊哉、以下「ヴィンクス」という）は、MDware®のラインナップである自動発注システムをクラウドに対応させた『MDware®自動発注クラウド』を2015年11月25日より販売致します。

MDware®自動発注システムは、既に国内約30社（2,000店舗超）（2015年10月時点）の小売業様に導入して頂いており、店舗における発注業務の省力化や在庫の適正化など、小売業の皆様が抱える人材不足や品切れ等の課題解決に寄与しております。

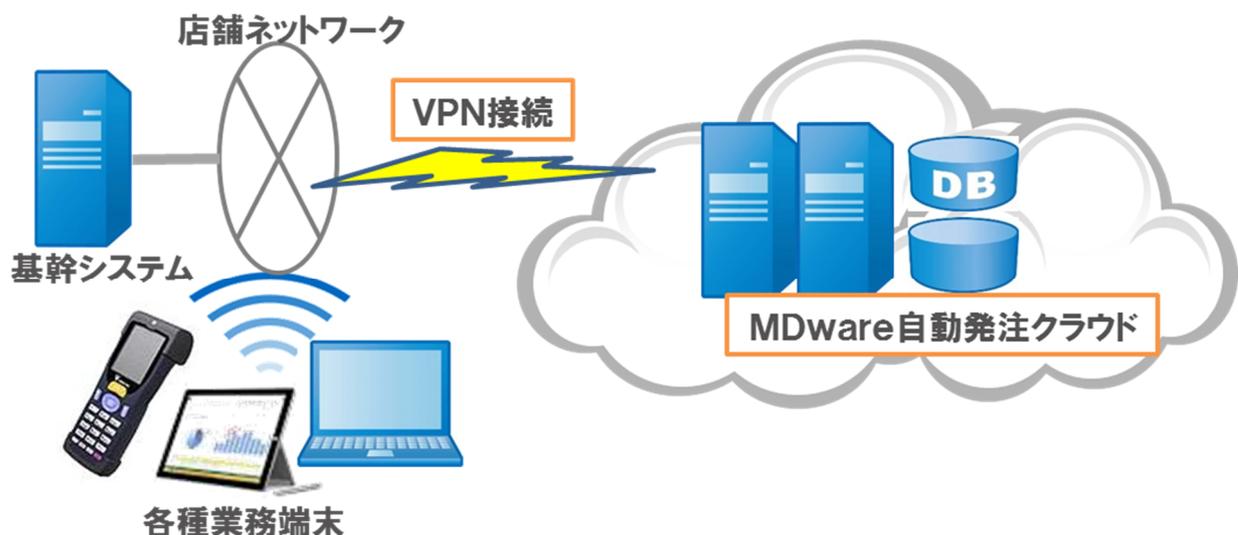
この度このMDware®自動発注システムをMicrosoft Azure環境でサービスする事で、さらに導入し易く致しました。

### 1. 製品概要

MDware®自動発注システムは店舗で取り扱いの多いGroサリー（一般食品）や日用雑貨等の「店舗で一定在庫が必要な商品」を対象とし、セルワンバイワン方式(\*2)で自動発注を行う仕組みです。

従来はオンプレミス形態でのみ販売しておりましたが、Microsoft Azure環境で稼働させる事で、従来に比べて安価に導入出来るサービスとして提供を開始致します。

クラウドサービスとの接続にはVPNを使用致します（下図）。これにより、社内LANと同じように、各店舗の業務端末からの情報確認や入力を実施、本部でも店舗同様に発注の状況確認や修正等を行うことが出来る等、全ての端末で情報の共有と入力操作が可能になります。



### 2. 自動発注×クラウドの導入メリット

- ① 補充発注業務の自動化により発注作業を大幅に削減する事ができます。発注作業時間の削減により得られる時間を担当業務へ重点シフトし、売場作りや販促企画の充実化業務が可能になります。
- ② 利用料金は月額制。保守サービスやサポートサービスを含む利用料形式で使用可能(\*3)です。

- ③ クラウド環境の特性を活かし、店舗増・データ増に対して安価な環境増強対応が可能です。
- ④ 自動発注業務に利用する端末は種類を問いません。互換性のあるWEBブラウザが搭載されていれば既存の端末も使用可能です。

### 3. 当リリースに関する問合せ先

株式会社ヴィンクス

営業本部 営業推進部

TEL : 03-3846-5470

お問合せフォーム : [https://www.vinx.co.jp/contact/form\\_eigyo\\_f.html](https://www.vinx.co.jp/contact/form_eigyo_f.html)

(\*1) …

Microsoft Azure (マイクロソフト・アジュール) は、マイクロソフトのクラウド プラットフォーム (PaaS/IaaS) です。Microsoft Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

(\*2) …

販売基準型の事。販売実績に基づき売れた数量分を自動的に発注する方式。

MDware®自動発注は、売場での在庫調整や特売対応、欠品状況をモニタリングできる機能を標準装備しております。これらの機能により、カスタマイズすることなく、店舗特性や商品特性 (売れ筋商品・定番商品・不振商品など) に応じて、自動発注の仕組みを導入する事が出来ます。

(\*3) …

基幹システムとの各種マスタや実績データ等の連携、クラウドとのネットワーク構築、パイロット運用、本部・店舗に対する教育など、サービス開始までに手続きが必要でありコストが発生致します。また、クラウドのサービスとして提供可能なチェーン店の規模は、1企業あたり約60店舗です。詳細については「3. 当リリースに関する問合せ先」までお問い合わせ下さい。

以上